

ゴールデンウィーク期間のご利用状況

4月28日(金)～5月7日(日) 10日間 同曜日比較

- 期間中の新幹線・特急列車のご利用状況は109.9万人、2018年比94.0% 2022年比128.8%であった。
- 期間中の下りピークは5月3日(水) 8.9万人、2018年比99.8% 2022年比134.1%
上りピークは5月6日(土) 8.0万人、2018年比85.4% 2022年比100.3%であった。
- 期間中の主な観光地の降車人員は水上地区 10,900人、2018年比88.9% 2022年比105.3%
草津地区 9,800人、2018年比101.2% 2022年比127.1%であった。

	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
2023年	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7
2018年	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6
2022年	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8

1.期間中の新幹線・特急列車のご利用状況

	2023年	2018年	2018年比	2022年	2022年比
上越新幹線(大宮～高崎)	108.6万人	115.2万人	94.3%	83.9万人	129.4%
特急列車(高崎～渋川)	1.3万人	1.7万人	76.5%	1.4万人	92.9%
計	109.9万人	116.9万人	94.0%	85.3万人	128.8%

2.期間中で一番ご利用が多かった日について

	2023年	2018年	2018年比	2022年	2022年比
下り	5月3日(水) 8.9万人	5月3日(木) 8.9万人	99.8%	5月3日(火) 6.6万人	134.1%
上り	5月6日(土) 8.0万人	5月6日(日) 9.4万人	85.4%	5月5日(木) 7.7万人	100.3%

3.期間中の観光地最寄り駅の降車人員

	2023年	2018年	2018年比	2022年	2022年比
水上地区	10,900人	12,200人	88.9%	10,300人	105.3%
草津地区	9,800人	9,700人	101.2%	7,700人	127.1%